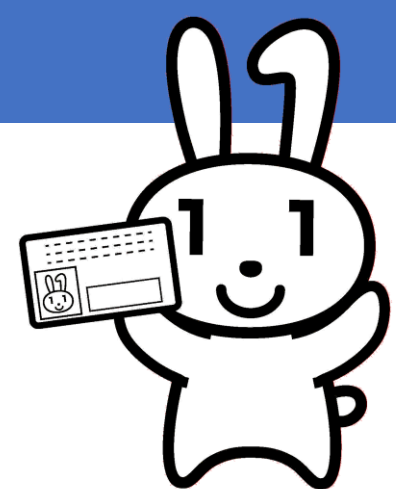


まちづくり懇談会

第1部 市からの情報提供

証明書のコンビニ交付サービス開始

R5.11.28
まちづくり懇談会資料



コンビニ交付サービスは、コンビニエンスストアやドラッグストア等に設置されているマルチコピー機で、住民票と印鑑登録証明書を取得できるサービスです。
お近くの店舗で手軽に証明書を取得できる「**コンビニ交付サービス**」をぜひご利用ください。



1 サービス開始日

■令和5年12月11日（月）

2 利用できる時間帯

■午前6時30分～午後11時まで

※利用できる時間は各設置店舗の営業時間内
※12/29～1/3及びメンテナンス日は休止します

3 必要なもの

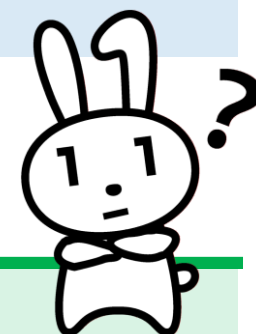
■マイナンバーカード（本人のもの）
■暗証番号（利用者証明用 数字4桁）
※カードの状況によりご利用できない場合があります

4 利用可能店舗

■セイコーマート
■セブンイレブン
■ローソン
■サッポロドラッグストアー
■マックスバリュ など

5 取得できる証明書

■住民票の写し …… 300円
※本人及び同一世帯全員のものを作成できます
■印鑑登録証明書… 400円
※印鑑登録をしている本人のもののみ発行できます



1

令和5年度の除雪体制（案）

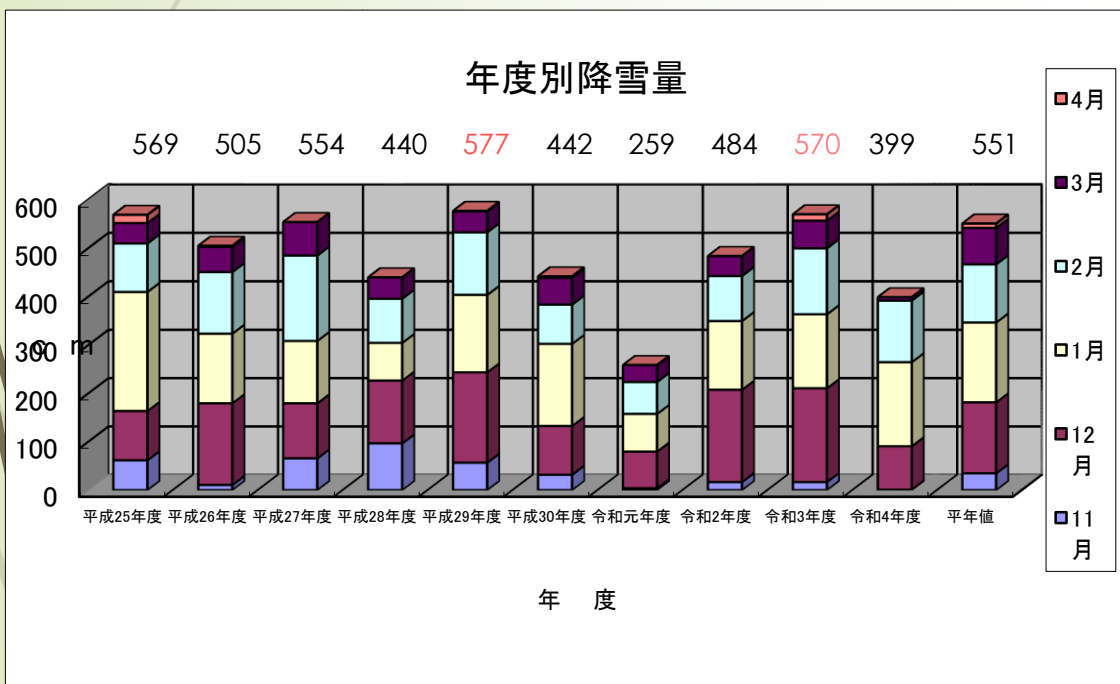
令和4年1月上旬早朝の積雪状況



令和3年度の大雪とバス路線の運行停止

- 令和3年度の累積降雪量は570cm
- 過去10年で2番目に多い
- 12月の降雪は16日以降の短期集中

- 全3系統の市内路線バスが運行停止
- 運休日数は最長33日間
- 主な要因は道路幅員の狭小化



Aコース	Bコース	日東団地線
12/28		
1/4～1/23	1/4～1/18	1/4～1/21
2/5～2/15	2/7～2/15	2/7～2/15
2/21		
全面運休 33日	全面運休 18日	全面運休 21日

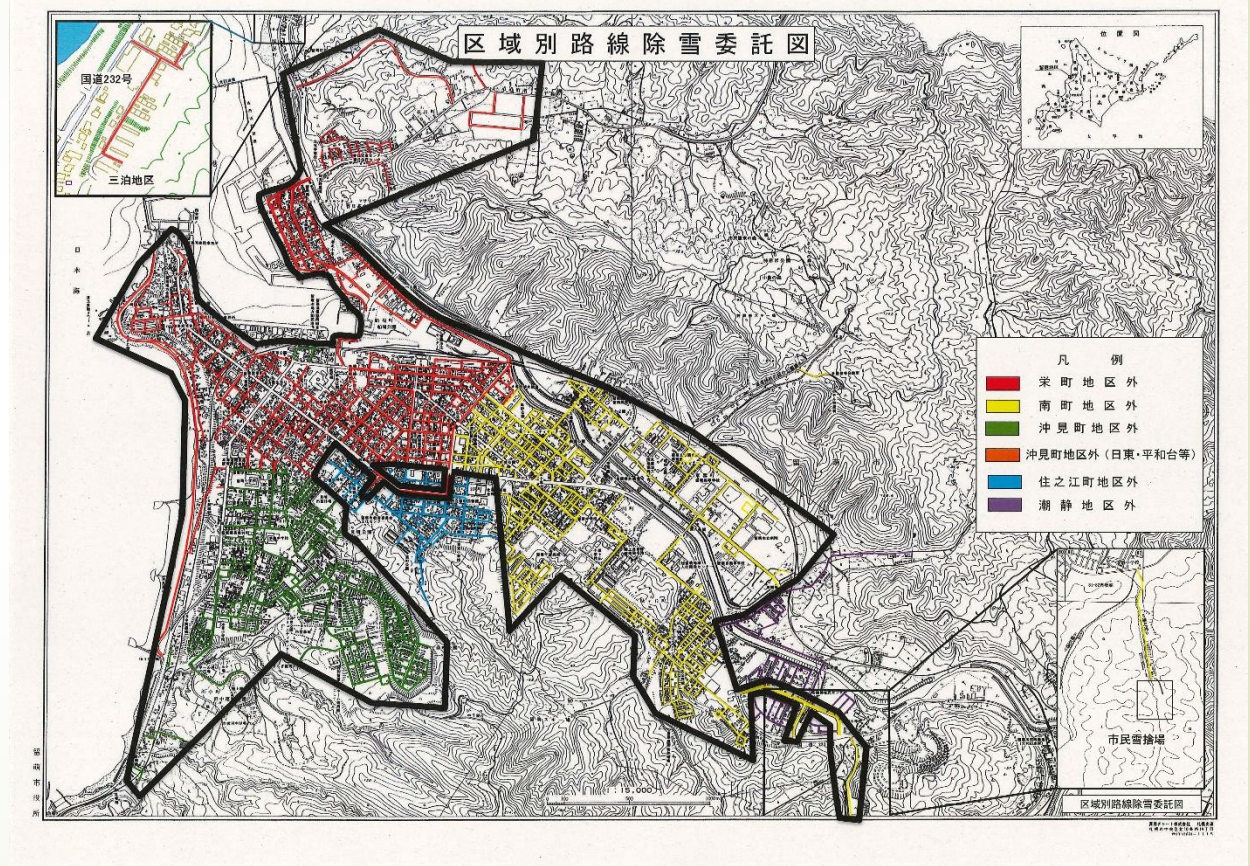
除排雪体制の改変策 1

①令和4年度の取組み

主要路線における改変対策

○市内バス路線を含む主要路線の「栄町地区外」、「南町地区外」、「沖見町地区外」の3地区を一括統合

○除排雪を受託していた3社（堀建巧業(株)、光栄運輸(株)、(株)赤沼商会）に以前の施工実績がある1社（(株)北交産業）を加えた4社共同企業体（JV）により大雪に備えた応援体制を構築



主要路線3地区の範囲図

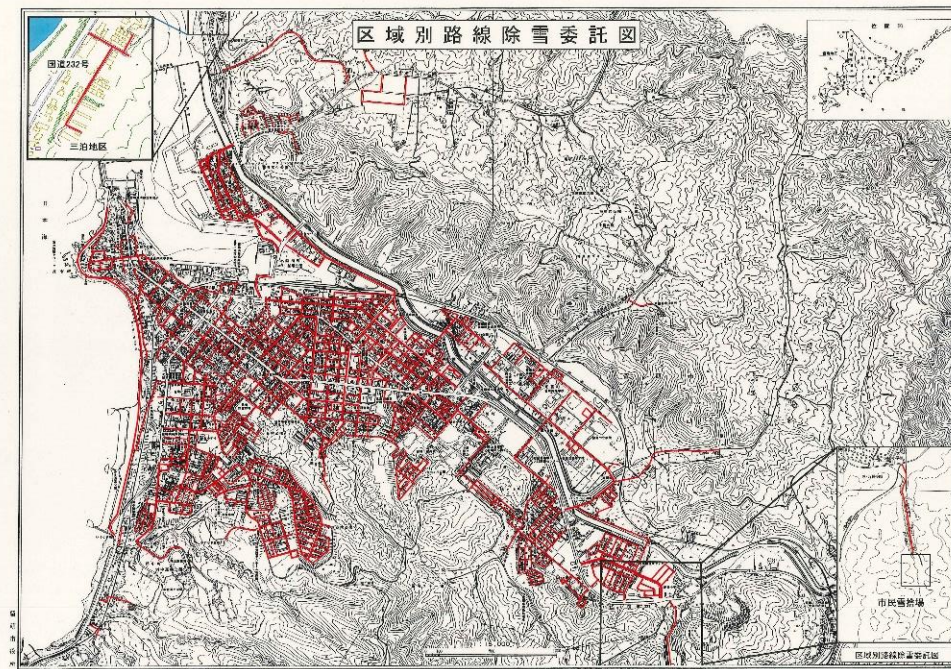
除排雪体制の改変策 2

②令和5年度取組み

市内路線全域における改変対策

○道路除排雪を受託していた事業者8社により「留萌市除排雪事業協同組合」を設立

○大雪対策として、特に運搬排雪による市道路線の拡幅作業が遅れている箇所へ、組合構成事業者による全市内での流動的な応援体制の構築により、柔軟で効果的な対応が可能となる



その他継続的な取組み

【一次堆雪場の確保】

○空き地に関する情報を活用し、市道除雪の一次堆雪場として利用可能な用地を確保

⇒【対応策】昨シーズンの堆積場のほか新規用地取得箇所を新たに提供（元町を追加予定）

【道路管理者間の連携】

○各道路管理者間の連携を強化し、情報の共有と具体的対応策の検討

⇒【対応策】幹線ルートを優先した排雪運搬車両の調整

【地域協働と啓発】

○要件緩和によるコミュニティ除雪の推進

⇒【対応策】家屋連担数3戸や道路幅員要件3m以上に緩和

○道路への雪出し禁止の啓発を強化

⇒【対応策】関係機関との合同啓発パトロールの再実施

【市民雪捨場の日曜日開設】

○働き方改革との調和を図りつつ市民雪捨場の開設日を増やし排雪作業を促進

⇒【対応策】排雪繁忙期に市民雪捨場を日曜午前に臨時開設

6月1日
スタート

高齢者市内バス利用促進実証実験事業

1 制度概要(フロー)

■目的 高齢者の移動手段の確保、市内路線バスの利用促進及び公共交通の維持・活性化を図る。



①75歳以上の方 (昭和24年3月31日以前)

- バス割引券 1冊60枚綴
- 割引率 50%(半額)
- 申請に必要なもの マイナンバーカード等の身分証明証

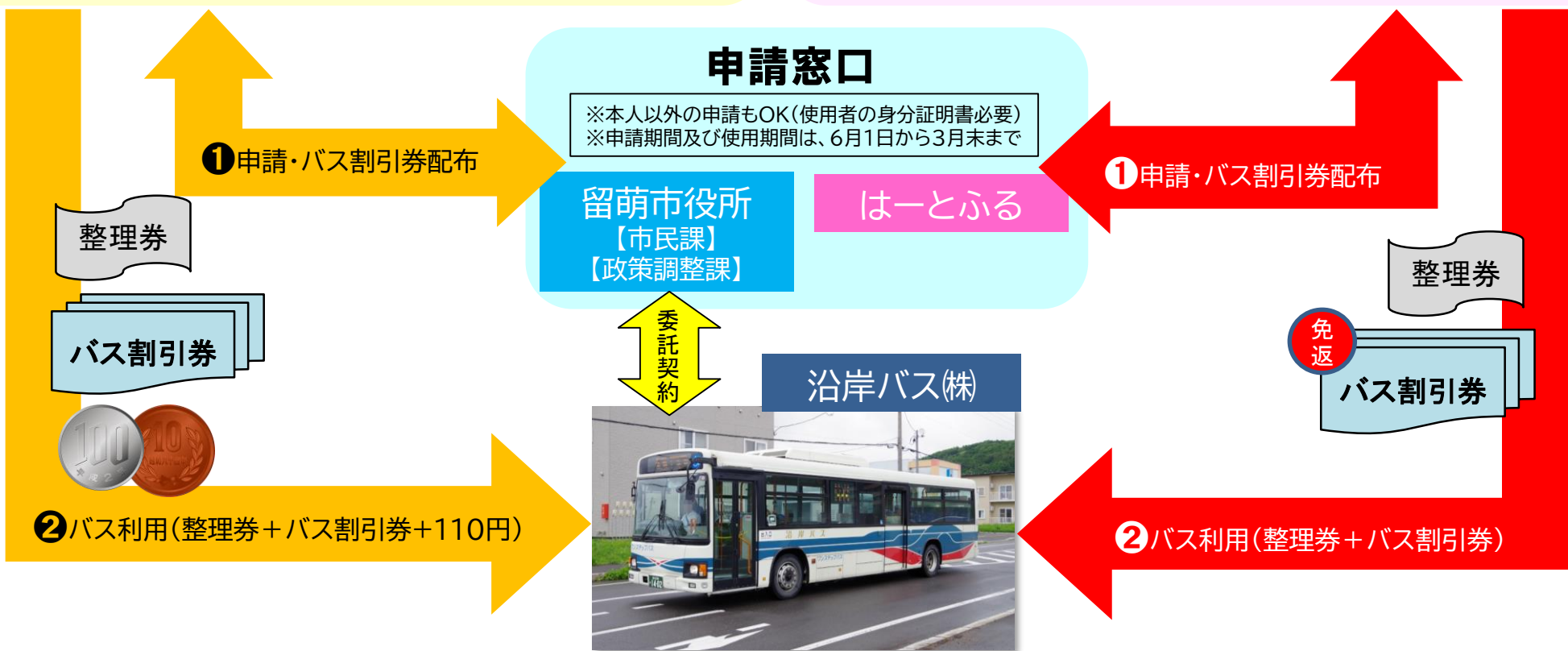
半額
割引



②自動車免許返納者又は失効者 (75歳以上)

- バス割引券 1冊60枚綴
- 割引率 100%(全額)
- 申請に必要なもの
・マイナンバーカード等の身分証明証
・自動車運転の経歴がわかる書類
①運転免許の取消通知書
②運転免許経歴証明書
③返納や失効が確認できる運転免許証

全額
割引



高齢者市内バス利用促進実証実験事業

2 割引対象の路線

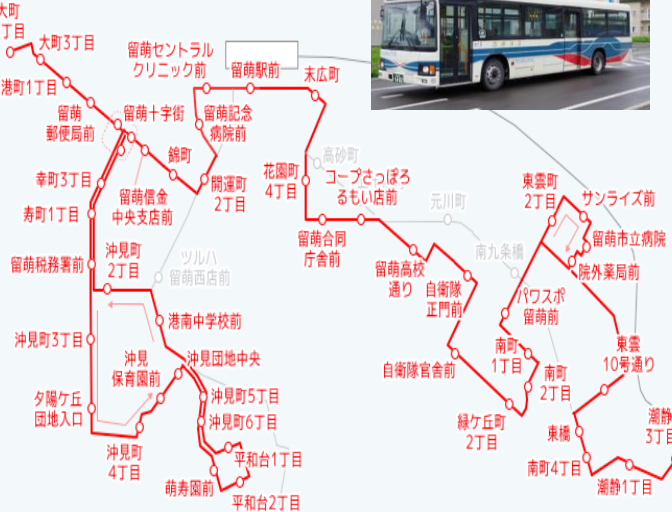
① 市内中心部【全区間】

留萌市内近郊線 Aコース

留萌市内を巡回します。
(Bコースは2022年3月末をもって廃止)

運行区間	留萌市大町～同潮静
運行回数	11往復(土日祝5往復)
実車距離	16.2km
所要時間	約1時間
その他	予約不要、運賃後払い 中乗り又は前乗り、前降り

交通系ICカード	萌えっ子 フリーきっぷ
×使用できません	×使用できません

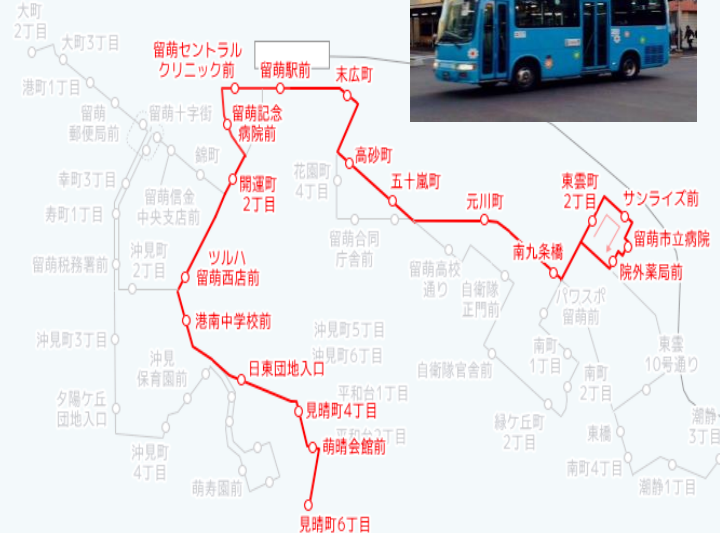


日東団地線

留萌市見晴町と市立病院を結びます。
(冬期は非低床バスで運行します)

運行区間	留萌市見晴町～同東雲町
運行回数	2往復(土日祝運休)
実車距離	6.3km
所要時間	約25分
その他	予約不要、運賃後払い 中乗り又は前乗り、前降り

交通系ICカード	萌えっ子 フリーきっぷ
×使用できません	×使用できません



② 元町・春日町・三泊町方面

【留萌市立病院～三泊稲荷神社前の間の区間】

- ・幌延留萌線
- ・初山別留萌線
- ・羽幌留萌線

③ 礼受方面

【留萌市立病院～礼受の間の区間】

- ・留萌別荘線

④ 藤山・幌糠・峠下方面

【留萌十字街～峠下分岐点の間の区間】

- ・留萌峠下線
- ・留萌旭川線

■ 割引後の運賃

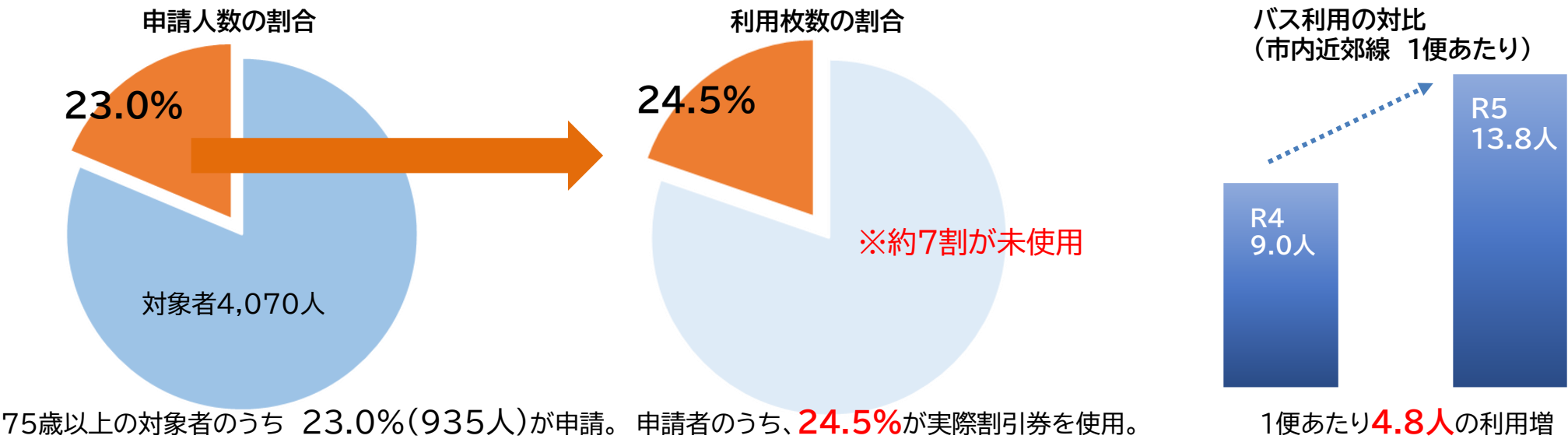
・市内近郊線A、日東団地線	220円→110円
・幌延留萌線等(十字街～三泊)	270円→140円
・留萌別荘線(市立～礼受)	320円→160円
・留萌峠下線(十字街～峠下)	500円→250円

※割引は、乗降とも留萌市内に限る。市外にまたがっての利用は対象外。

高齢者市内バス利用促進実証実験事業

3 利用状況【令和5年10月末現在】

区分	全額免除		半額免除		計		割合積算
	内容	割合	内容	割合	内容	割合	
対象者	4,070人						
申請人数	284人	7.0%	651人	16.0%	935人	23.0%	申請人数/対象者
利用人数	226人	5.6%	448人	11.0%	674人	16.6%	利用人数/対象者
利用枚数	4,499枚	26.4%	9,268枚	23.7%	13,767枚	24.5%	利用枚数/（申請人数×60枚）
利用金額	1,042,860円	—	1,059,940円	—	2,102,800円	—	



担当課 市・政策調整課(42-1809)

利用者アンケートを実施(対象:利用者200名、未利用者100名) 事業検証、次年度事業に反映 3



る も い し こ う し き
留萌市公式

ご利用に際しての注意事項

- ・ご利用には SNS アプリ「LINE」へのアカウント登録が必要です。
- ・ご利用は無料ですが、通信料等は利用者の負担となりますのでご了承ください。
- ・LINE のご利用に当たっては、下記の留萌市 LINE 公式アカウント運用ポリシーに同意の上、ご利用ください。また、利用者は、LINE 株式会社のルールについても遵守するものとします。

お問い合わせ

留萌市政策調整課 ☎0164-42-1809



全市民が

公式 LINE を通じて

知りたい情報を

簡単に知ることができる！

あんない
のご案内



KAZUMO ちゃん

ワタシも登録した MO♡

1 QRコードの読み取り



↑スマホのカメラで読み取ってね！

2 友だち追加



3 届いたメッセージのURL（青文字）を押す



アカウント名 さん
友だち追加ありがとうございます！
最初に、以下のURLから受信設定の登録をお願いします。

↓↓こちらから↓↓

<https://liff.city-rumoi.line-smartcity.com/survey/3e901f7f-fbe9-45f6-bc04-af2e5ce59d61>



lsc-web-liff

We're sorry but lsc-web-liff doesn't work properly without JavaScript e...

4 ほしい情報を受信設定

留萌市受信設定_v20230113

配信を希望する情報を選択してください。
なお、防災情報など緊急性・重要性の高い情報は全員に配信されます。

*必須

新型コロナウイルス関連情報

コロナ感染症やワクチンに関する情報をお届けします。



☐ 受信する

ごみ収集のお知らせ

5 完了！

選んだ情報が自動で届きます

例) ごみ収集日のお知らせ、観光情報 など



こんにちは！
4月も後半に差し掛かり、春の日差しが感じられる日も増えてきましたね🌸

今月から始めた公式LINEですが、早くも友だち登録300人を突破しました！今後も魅力ある発信を行ってまいりますので、引き続きよろしくお願いします🎵

さて、ここからは観光施設のオープン情報です！

- ・黄金岬海浜公園
- ・留萌市海のふるさと館
- ・礼受牧場畜産館トリム
- ・千望台

が4月22日(土)からオープンしま

こんな機能があります！



トーク画面下メニューの充実

👆上タブを押して画面切り替え



知りたい情報を知るのもカンタン！

友だち全員に届くメッセージ



【クマの目撃情報】

6月26日(月)午後1時00分頃
千望台ハウスから100メートル下った付近で
クマ1頭の日撃情報がありました。
千望台に登っていく市道、千望台通りは

クマの日撃情報、災害、防犯など、
非常時に重要な情報をお届け！

ごみの分別はスマホで手軽に確認できる

ごみ分別アプリ

令和5年10月1日配信スタート！！

スマートフォンやタブレットから、ごみの分別や収集日などを手軽に確認できます。ぜひ、お気軽にご利用ください。



アプリを利用するには下のバーコードを読み取るか、アプリストアで「留萌南部衛生組合ごみ分別」と検索し、ダウンロードしてください。

iPhone iOS



Android



アプリの利用で気づいた点や改善してほしい点があれば、..

お問い合わせ先：留萌南部衛生組合 TEL：0164-43-2555

【初期設定】



このアイコンが目印

キャンセル エリア設定 保存

キャンセル

※お住まいの地区名でパターンを検索できます

留萌市	大町・瀬越町・港町・明元町・幸町・本町	✓
留萌市	寿町・礼受町・浜中町・沖見町・平和台	✓
留萌市	鐘町・栄町・開運町	✓
留萌市	宮原町	✓
留萌市	見晴町	✓
留萌市	三治町・塩見町・春日町・元町・船場町・花園町	✓
留萌市	住之江町・泉町・野本町・千鳥町・元川町	✓

お住いの地区を選択し画面上の「保存」をタップ

留萌南部衛生組合
ごみ分別アプリ

「ごみ分別アプリ」をリリースしました

今週のごみ出し

日	月	火	水	木	金	土
< 27	28	29	30	31	1	2

今日 (9/1)

明日 (9/2)

明後日 (9/3)

3日後 (9/4)

かん類・びん類、新聞紙・雑誌・紙バック、ダンボール、可燃系埋立ごみ、生ごみ

初期設定終了

【便利な機能】 ごみ分別辞典

ごみ分別辞典

キャンセル

あ

ICレコーダー

アイスクランディーの外袋(プラ製)

アイスクランディーの棒(プラ製)

アイスクランディーの棒(木製)

アイスクリームのカップ・ふた(紙製)

アイスクリームのカップ・ふた(プラ製)

アイスピック

アイロン

アイロン台

アコーディオンカーテン

圧力鍋

厚紙

品名

油(食用)びん

分別

びん類

コメント

中をすすぐ

品名等を入力して詳細を確認

ごみの出し方

ごみの出し方

かん類・びん類

可燃系埋立ごみ

かん類

びん類

ペットボトル・プラスチック製容器

ペットボトル

プラスチック製容器

生ごみ

不燃系埋立ごみ

雑がみ・発泡スチロール・紙製容器・白色トレイ

雑がみ

発泡スチロール

紙製

可燃系埋立ごみ

主なもの

汚れた紙、汚れた紙コップ、汚れた紙皿、コーヒーの紙フィルター、レシートなど

出し方

■週1回収集
・指定ごみ袋

分別種類ごとの出し方の詳細を確認

月間カレンダー

2023年9月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

月のスケジュールが一目でわかる

アラート機能

アラート項目設定

かん類・びん類

可燃系埋立ごみ

ペットボトル・プラスチック製容器

生ごみ

不燃系埋立ごみ

雑がみ・発泡スチロール・紙製容器・白色トレイ

新聞紙・雑誌・紙バック

ダンボール

金属類

危険ごみ

アラート時刻設定

アラート通知する時刻を設定します

当日の通知時刻

ON

7:00

前日の通知時刻

ON

ごみ分別アプリ 今

今日は可燃系埋立ごみの日です

スライドでopen

出したいごみのアラートを設定し、時間が来たらスマホに通知(出し忘れ防止に便利)

まちづくり懇談会

第2部 意見交換

5つの核・拠点形成

留萌が持つ自然環境や資源・資産を有効に活用し、民間企業等の活力を利用するなど、なるべく市の予算を使わず、知恵と工夫を施して、地域課題の解決と、新たな産業・新しいビジネスを創り、雇用・関係人口の増を図り、**留萌の持続的な発展を実現します。**

アウトドア観光の拠点

豊かな自然環境と道の駅エリアの立地を生かしたアウトドア企業誘致による観光の拠点形成

<背景>

- ①旅行形態、観光スタイルが大きく変化。アウトドアに視線が集中。
- ②海水浴客中心の夏季集中型観光から、本格的なアウトドア観光を軸とした「稼ぐ観光」へシフト。
- ③「道の駅のもい」を中心とした新たな誘客
- ④アウトドアの核づくりと象徴的な企業誘致



留萌エリアが持つ恵まれた自然環境を存分に生かした道の駅を核とした「アウトドア観光の拠点づくり」

モンパルアウトドアヴィレッジのもい整備

道の駅のもい内にアウトドア・アクティビティを進めるための拠点施設を整備し、(株)モンパル直営店の誘致を実施。(R5は基本計画・設計を予定)
その他、地元愛好家とのNW構築、メニュー化、体験事業実施、モンパルフレンドエリアとしての情報発信等の実施。

年間29.9万人(R3) → 年間44.6万人

食料安全保障の拠点

食料安全保障や働き方改革を踏まえた留萌市・留萌港背後圏域(上川・北空知・留萌地域)における農産物の保管・流通機能の拠点形成

<背景>

- ① 国際情勢の変化や自然災害などを背景に、食料安定供給リスクの高まり
- ② 太平洋側の港に集中する物流機能の平準化により大規模災害時のリスク分散
- ③ トラック輸送の大型化、働き方改革における労働時間規制への対応
- ④ 現施設の老朽化による品質保持への不安
- ⑤ 留萌地域の港湾や道路整備の強靱化の必要性

留萌港小麦集出荷施設(小麦サイロ)整備事業

道産小麦の安定的な国内流通体制の確保と、品質保持を図るための集出荷保管施設の整備 (500tサイロ×6本貯蔵。荷受、船積、付帯施設)



年間取扱数量1.5万t(R3) → 年間3.6万t



子育て支援と食品製造の拠点

既存施設と民間活力を活用した、留萌市を拠点とする食品製造事業者の誘致による、子育て支援・食品製造の拠点の形成

<背景>

- ①給食センター施設の老朽化と遊休化
- ②ポテンシャルを活かせない給食センターの新たな活用
- ③調理員不足など安定的な調理体制の確保
- ④アレルギーを持つ児童生徒の増加と代替食による対応
- ⑤給食数の減少による地元事業者への影響緩和
- ⑥保護者の「お弁当」づくりの負担軽減
- ⑦高齢者配食サービスなど新たなビジネスの実現



学校給食のほか新たな給食・配食サービス等の事業化

学校給食センターを有効活用し、学校給食の他、園児や高校生などへの給食提供、アレルギーを持つ子供たちに対応する給食の実現など、進出が見込まれる民間事業者との連携による新たなサービスの事業化による子育て支援と食品製造の拠点づくり。

未来志向型教育の拠点

高校までの教育環境の支援による、地元進学促進と魅力ある未来志向型教育の拠点づくり

<背景>

- ①少子化や中学生の市外の高校への流出
- ②留萌に住んでいても進学できる教育環境、市外からでも留萌で勉強・スポーツなどに励みたくするような環境づくりの必要性
- ③次の時代の留萌を担う人材の育成支援の必要性



1人1台端末の環境支援(高校)

ICTを活用した学習を進めるため、市予算による全校生徒の学習用端末の支援

河合塾やVICTASとの連携

教育を基軸とした地域振興を掲げている大手予備校の「学校法人河合塾」や卓球指導者の派遣等「株式会社VICTAS」との包括連携協定を締結し、進路相談会やオンライン特別講義、AI学習教材プログラムの提供、さらにはスポーツなど部活動の支援を強化

模試、各種検定受講料、資格取得経費の支援

進路の実現や、職業学科における資格取得経費の半額を支援

部活動の支援、競技力強化

優秀な部活動指導者の派遣や、市外からの学生住居支援

再生可能エネルギーの拠点

留萌の持つ自然条件の優位性や高いポテンシャルを持つ留萌港の強みを生かした「洋上風力発電誘致」などによる新たな産業の拠点形成

<背景>

- ①自然条件等「風況」と「留萌港」のポテンシャルを有効活用
- ②政府の導入目標の明示と案件形成の加速化
- ③基地港湾の指定等の意向のある港湾として公表済
- ④漁業・水産関係者との共存共栄の道を探る留萌市沖の活用



留萌市沖を想定区域とした地域指定(国への情報提供)

地元漁業者や、関係市町村との調整に着手し、「一定の準備段階に進んでいる区域」を目指して、地域指定と導入可能性調査等の実施。

GI基金などを活用した実証事業(低コスト化プロジェクト)

道内初の「浮体式」での洋上風力実証エリアとして、漁業者等との理解促進と実証実績を蓄積。



2023.11.28
留萌市地域振興部

「モンベルアウトドアヴィレッジ るもい構想」の進捗状況

「モンベルアウトドアヴィレッジるもい構想」について

道の駅るもい内における広大な敷地を活用し、留萌市又は留萌振興局管内におけるアウトドアを進める拠点施設として、管内全体のフィールドやツアーなどの観光情報の集積、発信のほか、情報だけではなく実際にアウトドア体験や、アウトドア商品の購入、さらには、本施設からの発着できる周遊ルートの設定や、道路を挟んで留萌港を眼下に、休憩、滞在、また、アクティビティの体験可能な環境を整備。

また、宿泊できる滞在型施設を併設し、キャンプステイのほか既存の「屋内交流・遊戯施設」とも連携しながら、親子や家族連れに優しく、安心して時間の過ごせる環境を提供する。



目次

(1) ハード面での整備について

(2) ソフト面での整備について

令和5年度における拠点施設整備の取組について

【今年度の目標】

本構想におけるアウトドア・アクティビティ拠点施設整備に向け、施設機能及び周辺整備における**基本計画**を策定。

(株)モンベルをはじめ、関係機関と協議しながら、以下の内容を整理。

- ・拠点施設の規模、施設機能、事業方針
- ・周辺の土地利用及び施設配置、維持管理・運営方針、概算事業費、事業スケジュール
- ・経済効果(直接・間接)の試算
- ・今後の課題整理
- ・イメージパースの作成

当初構想における拠点施設の配置場所についても、現在見直しを行っており、施設に盛り込む機能や、運営方針についても、今年度、基本計画の中で整理。

令和5年度 デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ)

アウトドアヴィレッジるもい整備による観光拠点形成プロジェクト

内閣府より採択 (～R7)

【事業目的】

「道の駅るもい」をアウトドア観光の核として「稼ぐ観光」へシフトし、インバウンド需要の取り込み、関係・交流人口の増加により若者に魅力ある雇用づくりや、アウトドア人材の集積などの新たな観光ビジネスの創出と、市民に幅広く還元できるまちづくりを目指す。

【令和5年度の事業内容】

1 施設整備に向けた
サウンディング調査
基本計画策定等業務

2 アウトドアDMO等
組織化検討業務

3 鉄道遺産活用
可能性調査業務

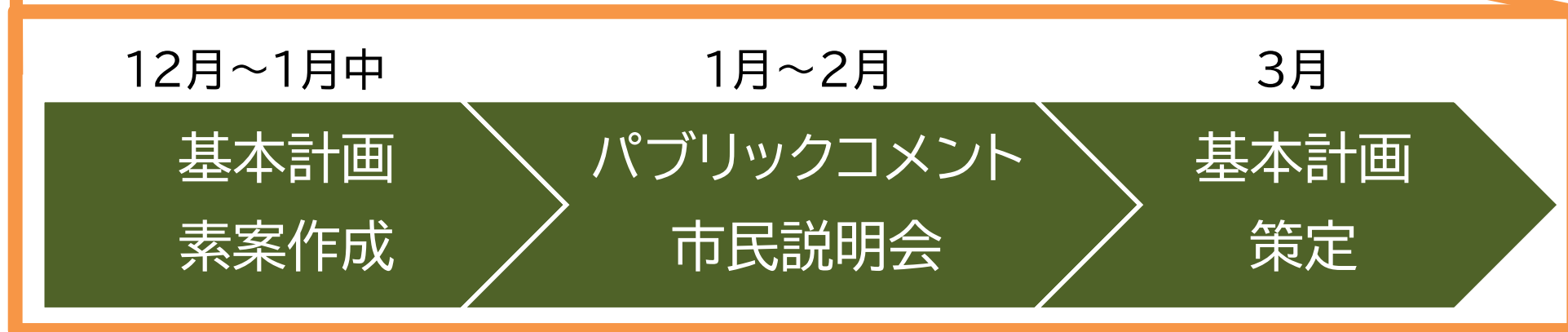
本事業で拠点施設の基本計画等を策定するとともに、来年度以降のアウトドア拠点施設整備での交付金（地方創生拠点整備タイプ）活用につなげていく。

アウトドア・アクティビティ拠点施設整備のスケジュール

全体スケジュール



令和5年度スケジュール



留萌商工会議所からの提案書提出(11月27日)

JR留萌駅周辺跡地の今後の活用と道の駅るもい、ならび にモンベルアウトドアヴィレッジるもい構想に関する提案

留萌市長

中西 俊司 様

留萌市経済活性化案

～JR 留萌駅周辺跡地の今後の活用と道の駅るもい、
ならびにモンベルアウトドアヴィレッジるもい構想に関する提案～

2023年11月27日

 留萌商工会議所
RUMOI Chamber of Commerce & Industry



R5.11.27 経済界からの提案

目次

(1) ハード面での整備について

(2) ソフト面での整備について

るもいにおけるアウトドアメニュー開発について

サイクリング



北海道の左上。日本海絶景ロード・オロロンライン



オロロンライン試走会



意見交換会



るもいにおけるアウトドアメニュー開発について

SUP (サップ)

留萌ダムでの体験会の様子



DOG SUP



オトナ女子会



るもいにおけるアウトドアメニュー開発について

ロゲイニング

制限時間内に市内のチェックポイントを回り、チェックポイントごとに割り当てられた得点の合計で競争する競技。今回はラン・ウォーキングとサイクリングの2部門で実施。



ロゲイニング in るもい
2023年 10月22日(日)
9:30スタート!! / 終了予定12:30
受付 9:00~9:20

アプリを事前にダウンロードしてね!
NaviTabi 専用アプリ 無料
本イベントで使用します。必ずアプリをダウンロードして参加してください。

ロゲイニングとは...
マップを使って時間内にチェックポイントを回り、得点を集めるスポーツです。チェックポイントでは写真を撮影して、設定された特典をゲット! 合計点を競います。

集合/解散 道の駅るもい 芝生広場 (留萌市船場町2丁目114)
種目 ①ウォーキング部門 ②サイクリング部門 } 合計50グループ
※先着順(定員になり次第、受付を終了します)
※小学生以下は保護者(高校生以上)の同行が必要です
1,000円/1人(グループの場合は2人で)
10月15日(日)17:00まで ※先着順
※全参加グループに参加賞の記念品をプレゼント♪
参加者特典 スマホやタブレットを持参し、専用アプリ(無料)をダウンロード、操作できること

主 催: るもいアウトドア観光ネットワーク会議
問合せ: るもいアウトドア観光ネットワーク会議 事務局
(担当: コササル 金川) TEL: 080-3393-9546 MAIL: info@rumoifan.net

優勝しました!



悪天候の中、
がんばりました



アウトドアヴィレージるもい整備による観光拠点形成プロジェクト

内閣府より採択（～R7）

【事業目的】

「道の駅るもい」をアウトドア観光の核として「稼ぐ観光」へシフトし、インバウンド需要の取り込み、関係・交流人口の増加により若者に魅力ある雇用づくりや、アウトドア人材の集積などの新たな観光ビジネスの創出と、市民に幅広く還元できるまちづくりを目指す。

【令和5年度の事業内容】

1

施設整備に向けた
サウンディング調査
基本計画策定等業務

2

アウトドアDMO等
組織化検討業務

3

鉄道遺産活用
可能性調査業務

留萌管内8市町村がモンベルフレンドエリア登録

mont-bell

ログイン

フレンドショップを検索

検索

オンラインショップ イベント 保険 宿泊 ふるさと納税 店舗 モンベルクラブ カスタマーサービス モンベルについて

モンベルクラブ会員特典

- ・会報誌『OUTWARD』のお届け
- ・オリジナルカタログのお届け
- ・ポイントがたまる、使える
- ・フレンドエリア・フレンドショップでの特典
- ・全国のフレンドエリア
- ・フレンドショップ一覧
- ・フレンドショップ検索
- ・フレンドエリア・フレンドショップ主催のイベント
- ・交通系サービス・トラベルでのご優待
- ・ガイドサービス・ウェブでのご優待
- ・モンベルポイント寄付・交換
- ・モンベルクラブ・スタンプラリー
- ・各種メンバーカード紹介

ホーム > モンベルクラブ > モンベルクラブ会員特典 > フレンドエリア・フレンドショップでの特典 > 全国のフレンドエリア > フレンドエリア るもい

フレンドエリア るもい



夕日回廊サイン

地域 北海道

黄金色の夕陽と雪月風花を生むマチ

道の駅「るもい」を核として北海道の左上に縦長に広がる「るもいエリア」。春は桜、夏は海、秋は紅葉、冬は深雪と四季の醍醐味をすべて味わえます。留萌市周辺には、北に天売島・焼尻島や天塩川、南に霧雪別岳があり「自然の宝庫」とも呼べるエリアです。

エリア案内

エリア案内



留萌ダムまで心ゆくサイクリング

るもいエリアのゲートウェイである道の駅「るもい」を発着点として、留萌市内の自然環境や景観などの河川空間を楽しみながらサイクリング。道中の絶景は車道が通らないので安心。稲穂を揺る風の川沿いに走ることができます。

【おすすめコース】

<留萌川 留萌市街地～留萌ダムコース>
道の駅るもい→ルルモッペ大橋→留萌川沿い→留萌ダム（1時間30分、約20km（片道））



霧雪別岳

花の名山 霧雪別岳

増毛町側から望む霧雪別岳は日本二百名山の一つ。7月まで残雪があり、山麓には広大な原始林が広がり、晴れた日には山頂から大雪山、羊蹄山、利尻山、焼尻山などを一瞥することができます。また、「北海道の魔境」といわれる雨竜温泉や、固有種のマシクゲングをはじめとした火山の高山植物など、多くの自然が残っています。

【おすすめコース】

<霧別ルート>
霧別遊覧小屋→2合目→5合目→7合目→山頂（上り：4時間20分 下り2時間50分、9.5km）



天売島

海鳥の楽園 天売島

天売島は海鳥と人が共生する世界にあり輝く見えない島で、世界のバードウォッチャーが憧れる海鳥「ケイマフリ」など約100万羽の海鳥が生息しています。島の周囲は約10kmで、レンタサイクル、レンタバイク、レンタカーを使用して周遊することができます。また、早く過ぎ去った日本海でのマリンアクティビティでは断崖の絶景地を眺められるなど、天売島ならではの体験がたくさんあります。



地域資源をエリアとして発信

市内7店舗がフレンドショップに登録



今年度中に留萌管内全ての道の駅登録に向けて準備中

広報留萌におけるコラム掲載

アウトドアと留萌(まち)の未来～モンベル誘致を目指して～ シリーズ① なぜ留萌市は株式会社モンベルと？



「私が書きました！」
留萌市地域振興部
経済港湾課観光振興係
主事 片山 史麻

「株式会社モンベル」と「アウトドア」。報道などで、数年前から、留萌市内の多くの皆様が耳にしている単語だと思います。しかし、強い関心を持って積極的に知ろうとくださる方もいれば、聞いたことはあるものの、「よくわからない」、「そもそも聞いたことすらない」という方もいるかと思います。まずは、そうした方々に、「留萌市と株式会社モンベル」、「留萌市とアウトドア」について、知ってもらうため、モンベルコラムを書かせていただくこととなりました。11月号から3月号の計5回、ぜひ読んでいただければ幸いです。

留萌市では、まちの様々な問題解決に向けて一緒に頑張っていこうという包括連携協定を幾つかの事業者と結んでいます。そのうちの1社が株式会社モンベルです。株式会社モンベルは、1975年に大阪で誕生した、国内最大手のアウトドアブランドです。登山やキャンプなど、アウトドアを本格的にされる方で知らない人はいないというほど、圧倒的な知名度を誇っています。

そんな株式会社モンベルと、なぜ留萌市は一緒に取り組もうとしているのでしょうか。それは、株式会社モンベルの掲げている7つのミッションと留萌市の目指す方向性が一致しているからです。「自然をもっと大事にすること」、「元気な高齢者が増えること」、「自然災害に対応していくこと」、「地域がもっと元気になること」など、7つのミッションに関係する多くの課題は留萌市も抱えている問題です。

数多くの自治体と協定を結び、地域の活性化や、防災・災害対応など、大きな成果をあげている株式会社モンベルと一緒に頑張ることで、より良い留萌を目指していきます。

<モンベル 7つのミッション>

- 1 自然環境保全意識の向上
- 2 野外活動を通じて子供たちの生きる力を育む
- 3 健康寿命の増進
- 4 自然災害への対応力
- 5 エコツーリズムを通じた地域経済活性化
- 6 一次産業（農林水産業）への支援
- 7 高齢者・障害者のバリアフリー実現

問 市・経済港湾課 ☎ 42-1840

令和5年11月号から
「アウトドアと留萌(まち)
の未来～モンベル誘致を
目指して～」と題して、コ
ラムを掲載しています

各月のテーマについて ※2月・3月は未定

<11月号 シリーズ①>

<12月号・1月号 シリーズ②・③>

「なぜ留萌市は(株)モンベルと？」 「どうして留萌でアウトドア観光なの？(前編・後編)」

学校給食事業の 民間委託化について

留萌市教育委員会
学校給食センター

■現在の市内小中学校の児童生徒数

(R5.4.10現在)

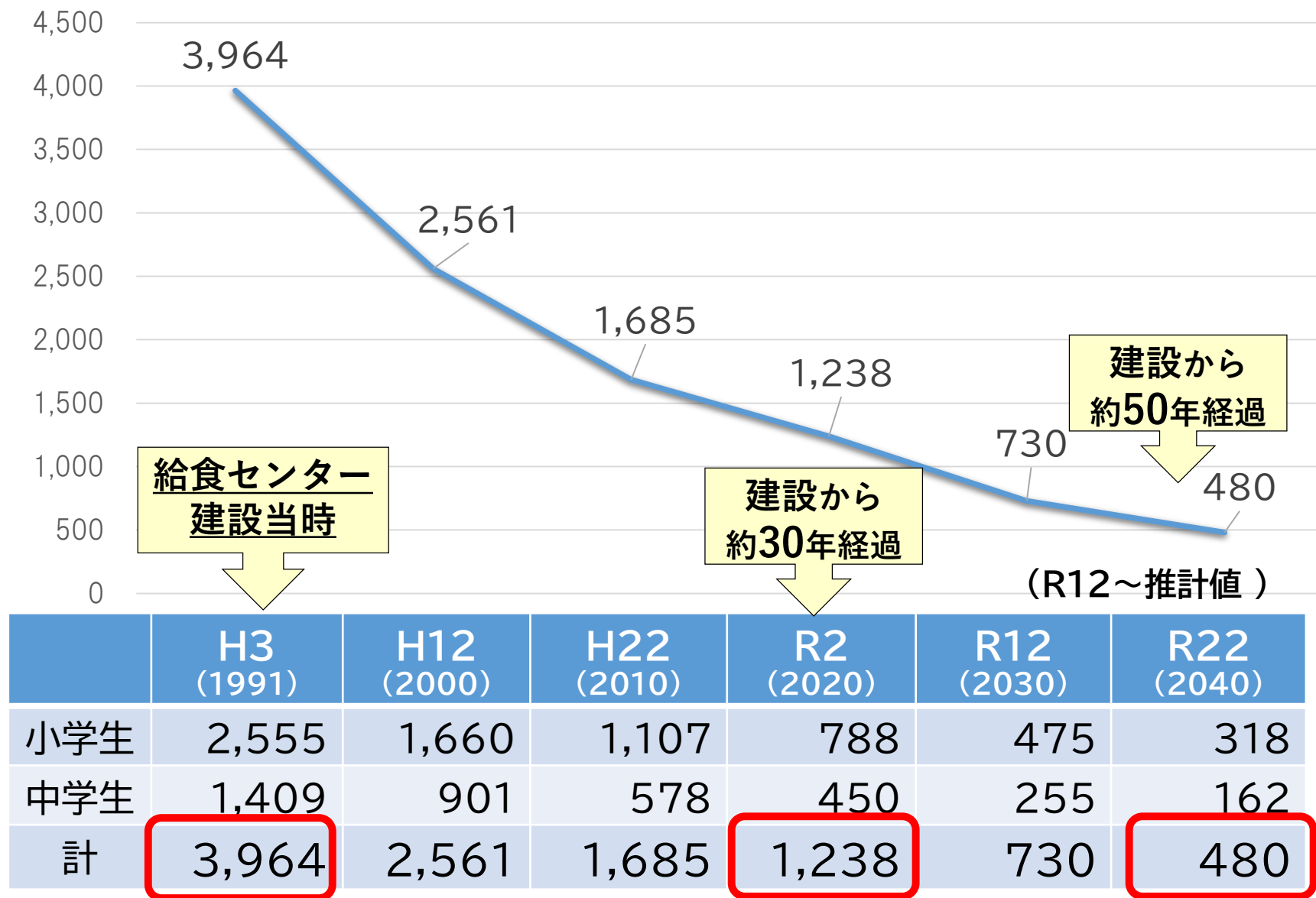
小学校

学校名	児童数
留萌小	265人
東光小	202人
港北小	10人
潮静小	55人
緑丘小	147人
児童数計	<u>679人</u>

中学校

学校名	生徒数
留萌中	233人
港南中	131人
生徒数計	<u>364人</u>
合 計	<u>1,043人</u>

■児童生徒数(小中学生)の推移



1. 学校給食事業の民間委託化

【概要】

- 現在の留萌市学校給食センター（H3年供用開始）について、建物・土地・調理機器等の一式を民間事業者へ有償譲渡し、譲渡収入については学校給食センターに係る、国への起債償還、補助金・交付金の返還に充てる
- 事業者側は施設に必要な改修を加えた上でこれまで同様に安全で栄養バランスを考えたあたたかい学校給食を提供
（アレルギー対応も可能となる）

1. 学校給食事業の民間委託化

○さらに民間委託化によって生じる財政効果額の活用により、給食費保護者負担やアレルギー代替食に係る保護者負担の軽減、地元食材の活用拡大など子育て支援の充実を図る



2. 現状・課題

1. 給食センター施設の老朽化

- ・施設の長寿命化に係る経費が必要(約2.9億円)
- ・引き続き児童生徒数の減少が見込まれる中、**将来的な全面建替の事業費負担**(約23億円)



2. 調理員不足による調理体制の確保

- ・慢性的な調理員の不足・欠員により**調理業務に苦慮**

3. 物価高騰に伴う給食費への影響

- ・食材価格や光熱費高騰による給食費への影響
(**保護者負担の増**)

2. 現状・課題

4. アレルギーを持つ児童生徒への対応

- ・ 食物アレルギーの児童生徒へのアレルギー対応給食の提供について、現状の施設・設備、調理員体制では困難

5. 給食費の管理徴収業務の軽減

- ・ 給食費の管理徴収業務における教職員の業務負担軽減（働き方改革）

6. 少子化の進行による地元業者への影響

- ・ 少子化の進行による児童生徒への給食提供数の減少に伴う地元業者による調理や食材調達の減少

3. 効果

1. 市の財政負担の軽減

- ・ 今後見込まれる給食センターの大規模改修・整備や将来的な全面建替の行政負担が事業者側に移行
- ・ 学校給食事業の民間委託化により年間運営経費のコスト軽減が図られる

2. 給食費保護者負担の軽減

- ・ コスト軽減に伴う財政効果額を物価高騰に伴う給食費保護者負担の軽減やアレルギー代替食に係る保護者負担に活用する

3. 効果

3. 調理体制の安定的確保

- ・ 民間食品製造事業者の製造拠点となる施設として常時稼働になり、待遇改善にもつながることから給食調理員の安定的確保が図られる

4. アレルギー対応給食の提供が可能

- ・ 民間事業者が施設整備を行いアレルギー対応設備が設置され「アレルギー代替食」の提供が可能となる



3. 効果

5. 地元食材の活用拡大

- ・コスト軽減に伴う財政効果額の有効活用により、地元食材を活用した献立を積極的に取り入れ、子どもたちが味わうことにより、「地産地消」の大切さと地域を学ぶ食育の推進が図られる

6. 給食費管理徴収に係る学校現場の負担軽減

- ・教職員の働き改革として求められている給食費管理徴収の負担軽減についても、給食費徴収は事業者が行うことから業務負担の軽減が図られる

3. 効果

さらに期待される効果として

①幼稚園等への給食提供による子育て支援

- ・幼稚園や高校などへの給食提供により、新たなサービス展開による子育て支援が図られる。

(7/6 市内幼稚園から「要望書」提出あり)



②子どもたちが喜ぶ多彩で豊富なメニュー

- ・栄養教諭と民間事業者の連携による豊富で多彩な献立メニューにより、子どもたちが喜ぶ学校給食を提供することができ、かつ食品ロス（残食）の軽減が期待される。

4. 検討状況

現在、学校給食センターは、施設の老朽化、物価高騰、調理員不足、アレルギーを持つ児童生徒の対応など、多岐にわたる課題を抱える中、今後も子どもたちにとって安全・安心で持続可能な給食提供を目指した「**学校給食事業の民営化**」を検討しています。

現在「**学校給食事業の民営化**」については、教育委員会において審議・検討している段階であり、広く様々な関係者の皆様の意見をいただくため「**学校給食センター運営委員会**」への諮問を行い、慎重に審議を行っております。